

事業概要シート

施策 1801 道路網の整備

《 》の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額
 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	道路新設改良事業	現状維持	予算額	
				181,606 千円
事業期間	~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令 要綱等			県支出金	千円
			地方債	137,100 千円
			その他	18,110 千円
			一般財源	26,396 千円

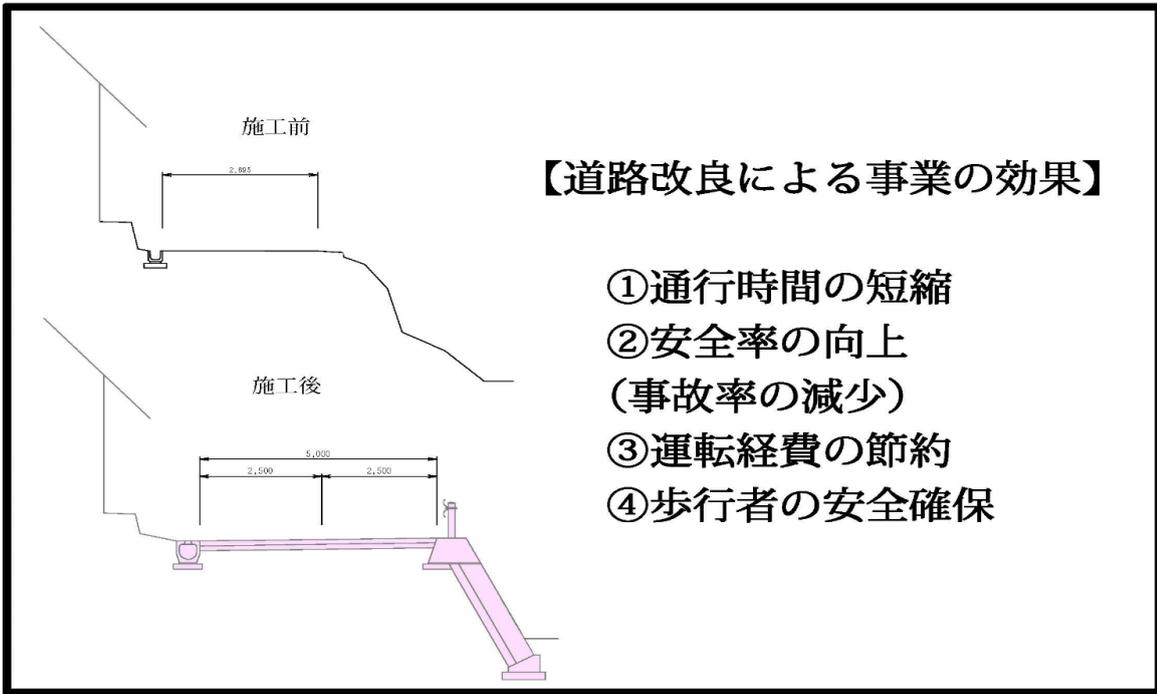
【事業の目的・概要・対象】

目的：道路の構造改善、局部改良、狭小市道の拡幅改良等を行い、歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化を図り、地域の人々の安全で快適な交通環境を確保する。

概要：市内全域に存在する市道のうち、部分的に狭いか所や車の離合ができない狭い道路の局部改良及び拡幅改良を行い道路の構造改革を実施する。

市道線ほか48か所 全体延長L=16.8km

対象：当該道路利用者・当該地区住民



【道路改良による事業の効果】

- ①通行時間の短縮
- ②安全率の向上
(事故率の減少)
- ③運転経費の節約
- ④歩行者の安全確保

【背景】

生活道路は市民生活に必要不可欠であり、その安全性や利便性の向上を求める市民のニーズは年々高くなっており、市民生活向上などのために実施している。

担当課	都市整備部道路課	課長	浦山 弘幸
担当者	田中 祐二	問合せ先	0957-53-4111 (内線424)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)	
①	市道整備率 (道路改良延長)	目標値	%	67.4	67.9	68.3	68.7	69.1
②		目標値						

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①		目標値					
②		目標値					

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	112,258	159,663	77,276	181,606	150,000	150,000	830,803
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債	100,900	137,800	54,200	137,100	135,000	135,000	700,000
その他			10,660	18,110			28,770
一般財源	11,358	21,863	12,416	26,396	15,000	15,000	102,033
人件費	25,869	27,079	20,954	20,954	20,954	20,954	136,766
職員(人)	3.43人	3.10人	2.70人	2.70人	2.70人	2.70人	17.33人
時間外勤務(h)	463h	2268h	660h	660h	660h	660h	5371h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	138,127	186,742	98,230	202,560	170,954	170,954	967,569

妥当性 (市の関与)	交通量の増加に伴う交通渋滞や交通事故の増加に対し、道路の構造改革、局部改良及び拡幅改良を行い、歩行者の安全確保と自動車交通の円滑化を図るため、道路整備は必要である。
有効性 (施策貢献度)	生活道路の整備は、施策「道路網の整備」の柱であり必要不可欠な事業である。
効率性 (コスト)	公共事業については、コスト削減に努め実施しており、安全な道路整備を行う上では、構造上の削減は困難である。

1次評価	整備要望については、整備順位基準により整備する。
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	
---------------	--